Creative Enzymes®

スクロース-リン酸シンターゼ

Cat. No. EXWM-2365

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	最大活性にはMg2+またはMn2+が必要です。Synechocystis sp.株PCC 6803からの酵素はUDP-グルコースに特異的ではなく、ADP-グルコースや、より少ない程度でGDP-グルコースを基質として使用できます。□の葉からの酵素はグルコース6-リン酸によって活性化されますが、シアノバクテリア種からの酵素はそうではありません。この酵素によって触媒される反□は可逆的ですが、酵素は通常、EC 3.1.3.24、スクロース-リン酸ホスファターゼと協調してスクロースを形成するため、上記の反□は本質的に不可逆的です。スクロース6F-リン酸のFは、スクロースのフルクトース残基が置換基を持つことを示すために使用されます。
別名	UDP-グルコース-フルクトース-リン酸グルコシルトランスフェラーゼ; スクロースリン酸-UDPグルコシルトランスフェラーゼ; UDP-グルコース-フルクトース-リン酸グルコシルトランスフェラーゼ; SPS; ウリジン二リン酸グルコース-フルクトースリン酸グルコシルトランスフェラーゼ; スクロース6-リン酸シンターゼ; スクロースリン酸合成酵素; スクロースリン酸-ウリジン二リン酸グルコシルトランスフェラーゼ; スクロースリン酸合成酵素

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
***EC*番号**	EC 2.4.1.14
***CAS*登□番号**	9030-06-2
反□	UDP-グルコース + D-フルクトース 6-リン酸 = UDP + スクロース 6F-リン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。